

卒業年度学生調査(成長実感、満足度)

調査実施時期 : 2020年10月～12月

卒業年度学生数 : 338名 (2020年10月現在、専攻科含む、通信教育課程除く)

回答学生数 : 302名

<成長実感>

2020年度の卒業年度学生調査^(※)の「入学後の能力や知識の向上度」の項目において、本学の卒業年度学生が能力や知識が入学後「大きく増えた」と「増えた」と回答した比率が50%を超えた「能力・知識」は、「一般的な教養」、「専門分野や学科の知識」、「論理的に考える力」、「他の人と協力する力」、「PCなど情報機器を使う力」、「文章を書く力」、の6項目です。「専門分野や学科の知識」については86%の学生が「大きく増えた」と「増えた」と回答しています。

2019年度の卒業年度学生調査(回答数341名)においても、「一般的な教養」、「専門分野や学科の知識」、「他の人と協力する力」、「PCなど情報機器を使う力」、「論理的に考える力」、「コミュニケーション能力」、「文章を書く力」、「自学自習能力」の8項目で50%以上の学生(「専門分野や学科の知識」については87%)が「大きく増えた」と「増えた」と回答しており、2020年度の調査とほぼ同様の傾向を示しています。

<満足度>

「学生生活は充実しているか」との質問に対して、「5」または「4」(5段階評価:5が最高)と回答した学生は37%でした。また、本学での学習について「十分学べているか、意味があるか」との質問に対しては(評価は同上)、38%の学生が「5」または「4」と回答しています。

2019年度の卒業年度学生調査において「学生生活は充実しているか」との質問に対して、「5」または「4」と回答した学生は45%でした。また、本学での学習について「十分学べているか、意味があるか」との質問に対しては、46%の学生が「5」または「4」と回答しています。2020年度学生の満足度が2019年度比低下しているのはコロナ禍の影響があるものと思われます。

以上

(※)一般社団法人 大学・短期大学基準協会短期大学生調査において実施